附属 小学 校生活部だより第4号 令和6年12月23日

楽しく安全な冬休みを送るために

12月もあっという間に過ぎ、明日からは冬休みです。今年は、暖冬で暖かい日々が続いていましたが、先週ごろから松山市でもようやく寒さが本格的になってきました。毎朝、毎晩とても寒くなってきましたので、日中のお日さまの暖かさがありがたく感じられます。

さて、1年間で最も長い2学期も終わりを迎えます。教育実習、人権集会及び人権参観日、持久走大会、わく わくコンサート、各先生方の研究授業など多くの行事がありました。忙しい毎日ではありましたが、子どもたち の前向きで様々な活動に全力で取り組む姿はとても清々しいものでした。

さあ、冬休みを心待ちにしているお子さんもたくさんいると思います。この時期、元気に過ごしていけるように体調の変化に気を付けていきたいものです。冬休みを楽しく過ごすためにも、例年と同様のことではありますが、ご家庭でも以下のことを意識しながら、見届けをお願いいたします。

家族でのふれあいの時間を大切に

冬休みはいつもよりも家族と過ごす時間が多くなると思います。これを一つのチャンス、生活を見直す機会と考え、お子さんとじっくり向き合う時間をつくってみてください。今までと違った我が子、あるいは成長した我が子の姿の発見があるかもしれません。

電子機器の使い方について再度確認を

冬休みになり、スマートフォンやタブレット、ゲーム機など、電子機器を使う機会がいつも以上に増えていく と思います。インターネットの世界は、大人が思っている以上に複雑で目に見えない部分が多くあります。気が 付かないうちに大きなトラブルになることもあります。使い方について家での約束を再度確認してください。少 し約束がルーズになっていると感じる場合は、改善するチャンスです。

日本の伝統文化を大切に

年末年始には、日本古来から伝わるいろいろなしきたりや慣習があります。「年末大掃除」「年越しそば」「除夜の鐘」「餅入り雑煮」「お年玉」「初詣」「おとそ・御神酒」「鏡餅」「門松」「注連縄(しめなわ)」「おせち料理」・・・・・。 それぞれのしきたりや慣習について、その意味などをお子様と話したり、実行したりしてみてはいかがでしょうか。

感染症対策や体調管理を

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などに限らず、体調を崩しやすい時期です。家族で旅行に出かけたり、普段なかなか会えない親戚や知人と再会して過ごしたりすることもあろうかと思います。楽しい時間を大いに過ごしてほしいですが、意外と子どもは疲れが残りますし、無理をしてしまうものです。また、いつもと違って不規則な生活にもなりがちです。3学期のスタートをよいものにしていくためにも、体調管理には十分配慮していただけたらと思います。また、こまめな手洗い、うがいを心掛けて病気の予防を図ってください。

今年度の冬休みは12月24日(火)から1月7日(火)の15日間です。学校から配付している「冬休みのくら しについて」を親子でご確認いただき、安全で楽しい冬休みにしてください。

3学期の始業式で元気な子どもたちと再会できることを楽しみにしています。

(生活部長 玉井 淳博)

持久走大会を終えて

11月14日(木)、1~3・5・6年生の校内持久走大会が行われました。当日は、雲一つない秋晴れ。最高の持久走日和の中、子どもたちは練習してきたことを精一杯発揮していました。子どもたちが練習から本番まで真剣に取り組む姿を間近で見て、非常に感動しました。それぞれが自分の目標に挑み、最後まで諦めずに走る姿は、本当に力強く、感動的でした。特に印象的だったのは、子どもたちが「自分に勝つ」という姿勢を見せてくれたことです。ペースに個人差はありますが、前よりも少しでも遠くへ、速く走れるよう努力する姿があちこちで見られました。他の誰かとの競争だけではなく、自分自身と向き合い、乗り越えようとするその姿勢こそが、この持久走大会の素晴らしさを物語っていると感じました。結果以上に、この経験を通して得られた達成感や自己肯定感が、子どもたちのこれからの成長に大きく役立つことでしょう。後日行われた4年生の部も、子どもたちの頑張る姿がたくさん見られた大会となりました。

また、練習や大会を通じて、仲間と励まし合う姿や、応援を受けて力を振り絞る場面も数多く見られました。 このような活動を通して、子どもたちは体力だけでなく、忍耐力や人とのつながりの大切さも学んだことと思い ます。

最後に、運営に携わってくださったPTAの方々、陰ながら支えてくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。これからも体育活動を通して、子どもたちが心身ともに成長できる機会を提供していけるよう努めてまいります。 (体育科主任 大丸 裕基)







4年生はWピースがよく似合う

学年のテーマである「W ピース」は、「4」年生というだけでなく、ピースよりも楽しいという思いが込められています。明るく素直で、気持ちに真っ直ぐな4年生の姿を、行事を通して自慢します!

持久走大会

「3年生の自分を追い越せ」と練習に励みました。昼休みに走る子ども、みんなが練習できるように練習カードを作る子ども、試走でも全力を出して走り切る子どもなど意欲的に取り組む姿が見られました。

そして本番にはそれぞれが力強い表情で走る 姿。また、全力で応援する姿。「応援って力に なる」「声がかれてたぶんもう走れない」など かわいらしい感想がありました。そんな姿をま た見たいので来月も大会をしよう!と誘うと断 られました…(笑)。

わくわくコンサート

初めてでずっと待っていたコンサート!合唱曲が 決まり各クラスで朝の会や昼休みに練習しました。 自主学習で歌のポイントをまとめてきたり、学習ア プリに自身の歌声を録音しならが、練習したりする 姿がありました。

本番を終えた子どもの感想からは、「もっとやれた」「来年はもっとよくする」など力強い姿や「このクラスだからできた合唱」「ポイントを意識して歌えた」など温かい姿が見られました。

私たち4年部の共通の感想は「笑顔が最高」。あの 笑顔、態度が4年生の雰囲気をそのまま表しているな と感じました。 いかがでしょう? 附属小学校の4年生に会いたくなったでしょう? ♪まだまだ3学期も、Wピースで進んでいきます。 そして、来年度からは、附属小を背負っていくたくましい高学年になって、さらなる姿をお見せできると確信しています!







(四年部 水口 達也)

どきどき? わくわくコンサート♪

12月6日(金)、ひだまりがことのほか暖かく感じられたこの日、今年を締めくくる「わくわくコンサート」が行われました。音楽室にある、最後の1枚となったカレンダーをのぞき込んでは「コンサートまであと○○日!」と心待ちにしていた子どもたち。おそろいのネクタイを結び、高まる期待と不安の入り交じった表情で、自分たちの出番を待っていました。

午後、コーラス部によるオープニングで幕が開いたコンサート。二部合唱に初めて挑戦し、クラスカラーあふれるフレッシュな演奏で、会場を笑顔いっぱいに包んだ4年生。歌詞に込められた想いをじっくりと味わいながら、落ち着いた深いハーモニーを響かせた5年生。本番当日まで一音にこだわり続け、自分たちの音楽を納得いくまで追究してきた6年生。また、数年ぶりに実現した学年合唱では、やっとこの歌声が戻ってきたと、感慨深いものがあり、思わず胸が熱くなりました。会場からのたくさんの温かい拍手にも後押しされて、それぞれが課題や目標をもって舞台に立つことができ、無事わくわくコンサートは終演しました。

後日の振り返りでは、「広い会場でみんなに聴いてもらえて自信になったよ」「クラスが一つになり、自分たちらしい音楽をしっかり届けられた!」「とても緊張したけれど、隣を見るとみんながいたからがんばれたよ」と演奏の手応えや充実感で満ちあふれていました。また、来年から出演する3年生は、音楽室に来るなり、「私たちアルトパート今日からできる?」「あんな高くて響く声、どうやったら出るのかなぁ?」「指揮者ってどんな役割なの?」と自分ごとになったようで、張り切っていました。すごい影響力です。1年後が今からとても楽しみ♪

『音楽は一瞬の芸術』とよく言いますが、本番というものは一瞬の世界です。「本番は緊張しすぎて、練習の方がよかったかな」と話す子どももいましたが、指揮者の横や、2階席でキラキラ瞳を輝かせながら、息をするのも忘れるくらいじっと集中して聴いてくれた1、2、3年生たちには、演奏の巧みさなど全く重要ではありません。心を動かされる音楽は、それだけで聴く人の心に一生残るのです。

仲間とともに音楽に没頭し、試行錯誤しながら真剣に音楽と向き合い、追究した時間こそが大切なのだと思います。みんなで"音楽する"この経験を、今回感じた感動や幸せな気持ちといっしょに音の記憶とし、これからにつなげてほしいと思います。ご多用の中、たくさんのご来場、ご声援本当にありがとうございました。

(音楽科主任 松井 見磨)









給食室より

早いもので、12月19日(木)をもちまして、2学期の給食が終了いたしました。保護者の皆さまのご理解・ご協力もあり、無事に最終日を迎えることができました。ありがとうございました。

いよいよ冬休みですね。みなさん、家族そろって食事をする機会は、普段どれくらいありますか?大人は仕事、子どもは習い事と、家族そろってというのはなかなか難しいのではないでしょうか。冬休みは、クリスマス、大晦日、お正月と、楽しい行事がたくさんあり、家族や親せきで過ごす時間がいつもより多いと思います。ぜひ、家族そろって食事をしながら、一年間を振り返ってみたり、ご家庭の味や地域ならではの料理について話をしたりして、楽しいひとときをお過ごしください。

また、学校が休みだからといって、夜更かしをしたり、朝寝坊をしたりといったことがないよう、「早寝・早起き・朝ごはん」を心掛けるようにしましょう。新学期に、元気な子どもたちと会えることを楽しみにしています。 (栄養教諭 市川 祥子)

相談室より

1月の相談日

2月の相談日

9日、16日、23日、30日

13日、20日、27日

13:00~16:45

予約専用電話:090-9451-9693

(スクールカワンセフー 髙橋 寧々)

(切り取り)

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。